

公益社団法人 東京都臨床検査技師会令和5年度第6回理事会議事録

日時：令和5年10月18日（水）19時00分～21時00分

場所：都臨技事務所 オンラインWeb会議システム（Zoomミーティング）

議長：原田

議事録作成：府川

出席：

（東京都臨床検査技師会事務所にて参加）20名

原田、杉岡、中村、米山、浄土、山方、平木、近藤、相馬、星野、浅野、岩瀬、飛知和、末永、神田、堀口、市川、高橋監事、佐野監事、奥藤委員（役員選出委員会）

以下の出席者は、Web会議システム「Zoomミーティング」により参加した。

（自宅より参加）2名

三橋、竹澤

（職場から参加）4名

加藤：勤務先 東京都多摩市永山1-7-1 日本医科大学多摩永山病院 中央検査室

米谷：勤務先 東京都三鷹市下連雀5-4-1 杏林大学保健学部臨床検査学科

畑田：勤務先 東京都渋谷区神宮前4-3-6 伊藤病院 診療技術部 臨床検査室

府川：勤務先 東京都港区虎ノ門2-2-2 虎の門病院 病理部

計26名

欠席：山崎、遠藤監事

議事の経過の要領およびその結果

定刻

東京都臨床検査技師会会長 原田典明は議長席につき、Web会議システムにより、出席者の音声と同時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認の後、理事会の開会を宣し、以下の議事に入った。

1. 議事録

- ・令和5年度第5回理事会議事録が承認された。
- ・2023年第6回執行理事会議事録が承認された。
- ・2023年第7回執行理事会議事録が承認された。

2. 報告事項

1) 学術部

(1) 学術部会

- ・第5回学術部会の報告がなされた。
- ・第6回学術部会が10月16日に開催され、議事録は未提出であるが、口頭での報告がなされた。
- ・HPおよびLINEの掲載指示要望書については各班の班長またはHP委員から学術部長が取りまとめて広報委員会へ連絡していたが、漏れがあったため、直接各班長またはHP委員から広報委員会へ連絡することとした。
- ・来年度の事業計画および予算案作成を各班長へ指示を行った。
- ・日臨技の研修会登録について問い合わせがあり、研修会終了後すぐに反映されるわけではないこと、おおよその目安として2週間程度要することをHP行事予定欄、研修会の注意事項などで周知することとした。
- ・臨床化学研究班の一都二県合同研修会の共催願い書類の提出を行った。

(2) 編集委員会

- ・会誌10月号の発行が遅れている。永間さんと一度連絡が取れたが、その後連絡が途絶えている。
- ・印刷会社の変更について、株式会社 近代出版、キンコーズ・ジャパン株式会社、株式会社 杏林舎の3社から見積もりを11月30日までに提出してもらう予定である。11月6日(月)に各社10～15分のプレゼンをGoogleにアップする予定であり、来月の理事会で出版社の選定ができるように準備したい。

(3) 精度管理調査委員会

- ・2023年度精度管理調査試料を10月17日に東京医科歯科大学病院より発送を行った。
- ・2023年度精度管理調査のメールが届いていないとの連絡が試料発送当日にあり、急遽、参加登録を行ってもらい、発送が間に合わないため大野委員長が届ける形となった。
- ・本日、CBC試料の量が半分であるとの指摘を受け、再発送を行った事例が1件あった。
- ・精度管理資料の発送を8月に行いたいとの要望があったが、昨日の様子から見ても、暑さで梱包作業に無理があるため、例年通りに行うのが望ましいのではないかと考えられた。

(4) 生涯教育制度実行委員会

- ・2023年9月分の報告がなされた。公益事業、その他なし。学術研究班研修会は7回実施され延べ812名、初級研修会は1部門実施され109名の参加があった。自己申告研修は過去月分として1件で1名、9月分は2件で延べ185名の申請があった。

2) 学会運営部

(1) 第18回東京都医学検査学会

- ・学会プログラムの見積りが提出され、11月中旬にはプログラムが発送される予定である。
- ・参加企業への請求書の発送を行った。
- ・学会当日の役割分担を作成中である。
- ・学会予算案を今後、Google 資料に掲載予定である。
- ・実務委員の委嘱状の発送を行った。
- ・学会事前登録者人数は78名である。
- ・現段階での収支計算書、各社見積書を提示するよう指示があった。
- ・お弁当代、スイーツ代は「収入」には含まれないため予算作成時には注意してくださいとの浄土会計部長より指摘があった。
- ・三浦学会長より学会長として任命されたという委嘱状が病院として必要であるということで、学会運営部で文書を作成した。
- ・シスメックス株式会社より2022年および2023年に共催したランチョンセミナーについて情報開示同意書がきており、各学会長に許可をいただき、学会運営部で書類を作成する予定である。
- ・CONFIT アプリの移譲作業が必要とのことで、学会運営部で作業を進める予定である。

(2) 第19回東京都医学検査学会

- ・益田学会長より、学会テーマが「心・技・知～臨床検査技師の未来を創るのは今」として12月の学会でお知らせできるよう準備している。

3) 支部運営

(1) 各支部より

東支部：10月8日の江戸川区民まつりでは血管年齢測定に237名の参加があった。10月15日の江東区民まつりは中止となった。

西支部：10月1日の稲城市ふれあい健康祭りでは骨密度測定に148名の参加があった。10月15日の小平市民祭りでは血管年齢測定に202名の参加があった。小平は例年400名程度の参加があるが、当日悪天候のため参加者が少なかった。また、気温が低いため測定エラーになる事例もみられた。

南支部：今年度の健康まつり参加予定なし。幹事会を行う予定である。

北支部：10月15日開催の大新宿区まつりでは血糖測定に289名の参加があった。例年では500名程度の参加があるが悪天候のため参加者が少なかった。臨床検査技師の認知度は53.8%であった。血糖測定の穿刺部位に痛みがあるという参加者から事務所に連絡があり、相馬支部長が対応中である。

(2) 選挙管理委員会

- ・公示を10月1日に行い（HP上の電子公示も完了）、10月16日に公示書面、立候補届の発送が完了している。
- ・例年、立候補者から立候補届用紙を紛失したという問い合わせを受けるが、今回、HPのほか、正会員へ一斉メールを行い、このメールにも立候補届を添付している。
- ・立候補届は現在、西支部に1通届いている。
- ・立候補届が届いた際の対応について
 - ① 原本は選挙管理委員会で保管
 - ② 事務員が支部ごとにナンバリングし、支部ごとのファイルにコピーを保管
 - ③ 事務員はナンバリングした立候補届をPDFにして支部長へメール添付
 - ④ 支部長は立候補リストをPDFやファイルを参考に作成

(3) タスク・シフト/シェア講習会

- ・今後の予定として10月29日（日）、11月5日（日）、11月12日（日）、12月17日（日）、12月24日（日）に開催を予定している。1月～2月で都立病院の団体枠として開催を行う予定である。
- ・タスク・シフト/シェア講習会で使用している機器の貸し出しについて各担当者から連絡があった。貸出申請書を（社）日本臨床検査学教育協議会で作成しているようだが、正式な連絡はなく、10月31日の教育施設連絡者会議で貸し出しについて協議する予定である。機器については事務所、会場、日臨技のどこに保管されているか現状把握を行う予定である。事務所に学校から問い合わせがあった際の窓口は飛知和理事、三橋理事、米谷理事とする。

4) 地域保健共催事業部

(1) 検査と健康展

- ・実務委員13名で行う予定である。
- ・11月18日（土）に東急プラザ渋谷にて開催する。
- ・骨密度測定器 骨ウェーブをレンタルする予定である。
- ・会場での打ち合わせを10月20日に行う予定である。
- ・11月13日に地域保健共催事業部会を開催し、事前準備も行う予定である。

(2) STI 予防委員会

- ・第4回のSTI 予防委員会の報告がなされた。
- ・予防教室は新たに新宿区立落合中学校が加わり、打ち合わせを行った。初めての予防教室ということで、先生方としては話の上手い方という要望があった。

(3) フォーラム委員会

- ・厚生労働省より梅毒が急速に広がっているため、積極的に講師などの派遣を行うとのことのお知らせを出すとのことで、依頼することとし、打ち合わせを行った。
- ・厚生労働省としては、専門的なことではなく、発生動向や対応についての動画を15～30分程度で作成することで話がまとまった。
- ・専門的なことに関しては医師に依頼した方が良いということで、厚生労働省としても医師を紹介できるか検討するとのことである。

った。委員会としても医師を探し、11月中には打診する予定である。

- ・市民公開講座としては、厚生労働省と専門的な医師の話の2本立てで開催する予定である。
- ・月末に第2回フォーラム委員会を開催する予定である。

(4) 学生対象講演会

・10月15日に学生団体との打ち合わせを行った。2つの大学からの講演が予定されており、一つが「グローバル化」についてで、インタビュー形式で行うため、インバウンドに対応する病院の技師として工夫やコミュニケーションの取り方などコメンテーターとして参加できる技師を2名程度探す予定。もう一つが「生理機能や採血について」についてで、学生と年齢の近い20~30代の若手技師を2名程度探す予定である。

(5) 教育施設連絡者会議

・10月5日に教育協議会より、タスク・シフト/シェア機器の貸し出しについての連絡が各施設の教育協議会担当者へあった。
・原田会長より、タスク・シフト/シェアは日臨技の事業のため、貸出に関する申請書は日臨技へ提出することになるが、申請する前に各所属の技師会に貸出可能か確認を取る必要がある。そのため、当会としては各学校が被らないようにスケジュール管理が必要になる。今後は、機器の管理とスケジュール管理が必要。

5) 会計部

(1) 会計部報告

・10月11日に会計部会が開催された。
・2023年9月の収支会計報告がなされた。
・2023年度の東京都最低賃金が決定したため、事務員の時給を上げることとした。時給金額については次回理事会にて議案として提示し、10月に遡って差額分を支給予定。

6) 庶務部

(1) 庶務部報告

・会員数報告がなされた。正会員数7519名、賛助会員65社、学生会員11名、名誉会員13名。
・10月分の事務員勤務表の確認がなされた。
・新入会会員、学生会員の審議依頼がなされた。
・会章変更に伴うコストに関して説明がなされた。
・中間監査の通知文発送について説明がなされた。

(2) 役員候補者選出委員会

・第4回役員選考委員会が10月12日に開催された。
・2024年~2025年理事および幹事の推薦状の提出が10月1日から始まっている。今年度から事務員に協力いただき、推薦状が届いた際は受け取り記録表に記載し、週1回委員長へメールにて報告する運用を開始した。
・立候補の際のみ、理事や幹事歴、学会活動の有無、生涯教育の有無、会費滞納歴を確認したい。権限は付与されているので、事務員に依頼することとする。

7) 事務局

(1) 事務局報告

・2023年9月の事務局報告がなされた。
・群臨技70周年記念式典・祝賀会の案内状が届いており、原田会長、中村副会長にご出席いただくことになった。
・首都圏支部・関甲信支部のポスター、広報が届いている。
・政策渉外関連事項等における現状把握のための調査協力施設の選定について依頼が届いており、大病院(500床以上)、中病院1(200床以上~500床未満)、中病院2(100床以上~200床未満)、小病院(100床未満)の4施設を登録する予定である。
・順天堂浦安・日の出キャンパス開設記念シンポジウムに原田会長が登壇する予定である。
・アフラックの団体保険が1名未達となっており、広報を行う。

(2) 表彰選考委員会

・第5回表彰選考委員会の報告がなされた。
・永年会員の調査はがきを10月末までを締め切りとして73名に発送を行い、本日までに36通返信があった。

(3) 広報委員会

・2023年9月分の報告がなされた。
・HPリニューアルを進めているところで、会章変更に向けてさらにブラッシュアップする予定である。

(4) 青年育成委員会

・2023年9月分の報告がなされた。
・来年度の活動方針や予算案を次回委員会で審議していく予定である。

8) 副会長報告

(1) 杉岡副会長

・韓国KMAD学会に参加した。国際シンポジウムにおいて日本、韓国、タイ、台湾でAIについて語られた。台湾が進んでおり、検体系のブースには人が不在とのこと。
・IFBLS会議で2026年に幕張メッセで開催することが決定した。
・日臨技がインボイス制度に登録したため、領収書の発行等には注意してください。

(2) 中村副会長

・各方面からの依頼を個人で受けるのではなく、会として受け、それを会長に報告することを徹底してほしい。

(3) 米山副会長

・都臨技会章の投票結果から、原案のままと文字色を赤紫にした場合とで意見が拮抗している。決選投票を行う予定である。

9) 会長報告

・タスク・シフト/シェア受講料が補助される令和5年度地域医療介護総合確保基金について東京都より9月中旬にお知らせが出された。補助対象となる医療機関には年間の救急車受け入れ台数など制約が東京都内の大きな病院には厳しいものとなっている。締切は10月2日であった。

10) その他

・飛知和理事より、支部幹事が突然退任した事例があり、退任届等の届け出るものが良かった方が良くないかとの意見が出された。委嘱状に文言を記載するなど、書面の検討を庶務部へ依頼することになった。

3. 審議事項

- 1) 一般検査研究班より事業計画の一部変更について審議の結果、募集人員の変更は承認された。収支計算については再確認となった。
- 2) 一般検査研究班の共済願い（アークレイマーケティング株式会社）について審議の結果、承認された。
- 3) 新入会会員41名（新入会32名、再入会9名）について審議の結果、承認された。
- 4) 新規入会学生会員4名について審議の結果、承認された。

以上をもって本理事会の審議を終了したので、議長は閉会を宣言し21時00分に解散した。本日のWeb会議システムを併用した理事会は、終始異常なく審議を終了した。上記の議題及び決議内容を明確にするため、この議事録を作成し議長と監事は次に署名捺印する。

2023年10月18日（水）
公益社団法人 東京都臨床検査技師会
議事録作成 府川 孝子

議長
(原田)

原田典明 

監事
(高橋)

高橋香治 

監事
(佐野)

佐野和三 